



れいわの会  
森本 隆

GREETING  
ごあいさつ

新型コロナウイルスの感染の第一波は、皆様のご協力により最小限に抑え込むことができましたと考えています。  
今後、感染拡大の第二波の襲来が予想されている中、3密(密閉、密集、密接)の回避等感染対策の継続をお願い致します。  
継続して、市民の命を守るための万全の準備、またスピード感のある経済対策ができるように、要望・提案してまいります。



新型コロナ感染症対策

市長へ要望書提出(4/17、5/5の2回提出)

与党3会派で意見をまとめて、河井市長に要望書を提出。医療機関等へのマスク等の支援、10万円給付金の迅速な振り込み、オンライン授業、テレワークの早期実施等を要望しました。

新型コロナウイルス対策 (6/15現在) ※近隣他市、関西の住みよさランキング上位の市との比較

	経済支援 国、市独自	子育て支援 国、市独自	事業者支援 国、府県、市独自	教育政策 市独自	政策実行スピード	市内病床数 (1万人当)
木津川市	10万円給付金	児童手当 1万+1万円 ひとり親家庭等 5万円(1人当)	休業支援 中小20万+20万円 個人10万+10万円 持続化給付金 中小200万円/個人100万円	オンライン授業配信 5/19 双方向試行 5/25 ポケットWIFI貸出	ひとり親家庭等5万円:5/15振込 児童手当2万円:6/中振込 10万円給付金: 5/28振込開始(郵送分)	45床
京田辺市	10万円給付金 水道2か月無料	児童手当 1万+1万円 ひとり親家庭等 5万円(1世帯)	休業支援 中小20万+20万円 個人10万+10万円 持続化給付金 中小200万円/個人100万円	特になし	児童手当2万円 6/未振込 10万円給付金 6/4振込開始(郵送分)	91床
長岡京市	10万円給付金	児童手当 1万円	休業支援 中小20万+20万円 個人10万+10万円 持続化給付金 中小200万円/個人100万円	特になし	児童手当1万円 5/29振込 10万円給付金 5/28振込開始(郵送分)	172床
生駒市	10万円給付金 水道2か月無料 ごみ袋10枚(300L)	児童手当 1万円	休業支援 中小20万+10万円 個人10万+10万円 持続化給付金 中小200万円/個人100万円	オンライン授業配信 5/7~ ポケットWIFI貸出	児童手当1万円 7月振込 10万円給付金 5/28振込開始(郵送分)	111床
箕面市	10万円給付金 水道2か月無料	児童手当 1万円 +2万円(所得制限なし)	休業支援 中小50万+50万円 個人25万+25万円 持続化給付金 中小200万円/個人100万円	オンライン授業 (6/1~)	児童手当2万円 6/10振込 10万円給付金 6/8振込開始(郵送分)	133床
草津市	10万円給付金 水道4か月無料	児童手当 1万円 就学支援家庭等 3万円	休業支援 中小20万+10万円 個人10万+5万円 持続化給付金 中小200万円/個人100万円	特になし	児童手当1万円 7月振込 10万円給付金 5/28振込開始(郵送分)	108床

木津川市の  
重点取り組み

- ①子育て世代(ひとり親家庭等支援5万円/1人等)へのスピード支援(5/15振込)
- ②10万円スピード給付(オンライン申請 5/27振込、6/15時点:全世帯の約93%給付完了)
- ③学校休業の対策として、オンライン授業配信をスタート(5/19~)

緊急課題

市内病床数を増床する等、医療体制の整備が急務

6月議会での質問 (一般質問)

新型コロナウイルス感染症に対する自治体の最優先課題は、「市民の命を守ること」であり、対策の取組については、①見える化、②公平性の確保、③スピード感が重要であると考えている。今年、2月から4月の市内の救急出動件数は減少、死亡者数は平年並み、新型コロナウイルスの第一波については、『医療崩壊』を防ぐことができた。現状認識と第二波に備えた対策を問う。

**Q 森本隆** 市の独自政策(ひとり親世帯等生活安定給付金等)の目的と市民の評価は。次の市の対策をどう考えているのか。

**A 健康福祉部長** 市の独自政策の目的は、新型コロナウイルス感染症の影響によるひとり親世帯等の経済的負担を軽減するものであり、市民の評価につきましては、生活支援につながるものと考えている。次の対策は子育て、事業者等の支援を検討している。

**Q 森本隆** 市内の病床数は、1万人当たり45床であり、府内他市と比較して非常に少ない。今後、感染症拡大時に「医療崩壊を防ぐ」ため、どのように改善していくのか。

**A 健康福祉部長** 京都府全体では、感染症の病床数は38床で基準は満たしている。確かに、山城南医療圏域においては、一般病床は50床不足している。今後、このコロナの関係については、京都府で空床の確保をする補正予算が上程されているので、医療体制の充実強化を図っていきたく考えている。

**Q 森本隆** 国の指針に基づき、平成27年に「木津川市新型コロナウイルス等対策行動計画」が作成されているが、具体的な行動計画としては不十分である。今後の備えは。

**A 総務部理事** 今後、補完するための個々の実施計画や実施マニュアルが必要であると認識しており、策定を進めていきたいと考

えている。  
「木津川市地域防災計画」と整合性のあるものにする。

**Q 森本隆** 井手町と大津市では、市役所で新型コロナウイルスがクラスターが発生して、井手町では3月30日から5月7日まで約40日間役場での通常勤務ができなくなった。大津市でも、役所を12日間閉鎖した。

市役所でクラスターが発生したことを想定して、市職員の分散勤務の具体的な実施方法は、基幹ネットワークがある場所はどこなのか。テレワーク等ではできるのか。

**A 政策監** 基幹系とL・G・W・A・Nと言われる情報系のネットワークがある支所、中央体育館での分散勤務を想定している。

感染拡大防止と自治体業務継続を両立するためにテレワークの推進を国の予算を活用して進めていく。

**Q 森本隆** 市民の命と健康を守るといこう

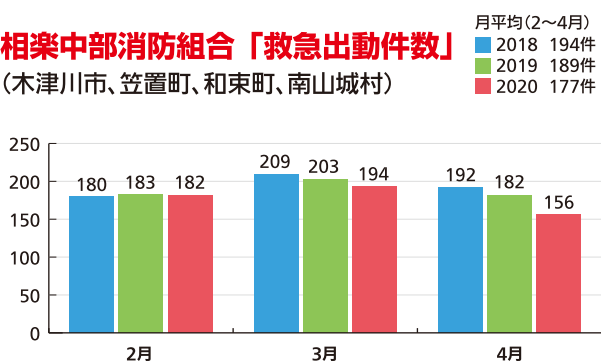
と子ども教育を守るといこうことで、新しい発想、若い意見を取り入れて市政を進めていただくということが非常に重要だと考えるが、市長のスタンスは。

**A 市長** 今回、市内の1か所の高齢者施設で感染者が出たが、クラスター発生しなかった。理由は、いち早く備蓄しているマスクを継続的に、たくさんの高齢者施設、障がい者施設、そして保育園や児童クラブ、医療関係者、消防にマスクを配布していたことが、クラスター対策に大きな効果があったと思うている。

子供たちのことについては、教育委員会が大変努力いただきました。オンライン面談、オンライン授業にチャレンジした。

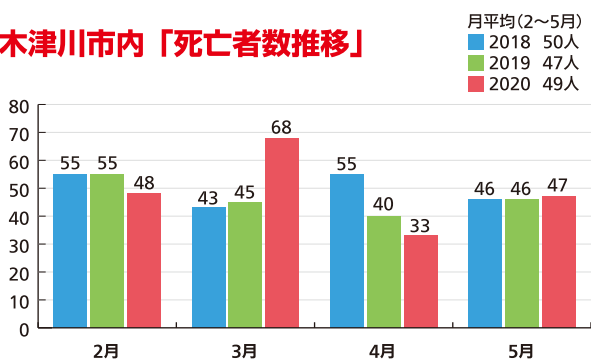
これからも、しっかりコロナ対策にも取り組んでいきたいので、いろいろ御指導をよろしくお願ひしたい。

相楽中部消防組合「救急出動件数」  
(木津川市、笠置町、和束町、南山城村)



2020年は、2018年、2019年と比較して、救急出動件数は約5%以上減少

木津川市内「死亡者数推移」



2020年は、2018年、2019年と比較して、市内死亡者数に大きな変化なし



**森本 隆** [もりもと たかし] プロフィール

無所属 れいわの会所属

1959年 大阪府生まれ/1997年から兜台7丁目在住  
大阪府立茨木高等学校卒業/京都工芸繊維大学 機械工学科卒業  
元パナソニック(株)社員 [勤続32年・2015年退職]/議会運営委員会 委員長(2019年~)

**主な活動履歴** ●兜台7丁目自治会長(2期) ●青少年育成委員(4年)  
●東日本大震災「はじめの一歩コンサート」を主催  
(2011年から5回実施:於 高の原)

[家族] 妻と一男一女 [趣味] 写真撮影、旅行、ゴルフ

HP開設中



http://takashi-supportclub.jimdo.com/  
morimoto077473@clock.ocn.ne.jp

編集後記

4月から6月議会にかけては、新型コロナ対策の対応に多忙な日々を送ってまいりました。議員間の連絡は、LINE、電話が主ですが、GW以降は、有志でZOOMを取り入れています。コロナ第二波に備えて、医療体制の強化に注視していきます。



いち早く設置された発熱外来(京都山城総合医療センター)